

AC・Netニュース

NO 162
2009年
2月20日

Human Network for Researchers toward Advanced Telecommunications

梅花の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、先月行われましたAC・Net 1月例会・新年会には多数の参加をいただき、誠にありがとうございました。

3月の例会は、「コミュニケーション環境と人間」をテーマに下記の通り予定しております。皆様ふるってご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

3月の例会

◆日時： 2009年3月27日（金）

◆会場： 大阪新阪急ホテル 2F 「紫の間・月の間」

◆講演会： 14:00～16:00 「紫の間」

※通常よりも1時間開始時刻が早くなっておりますので、御注意願います。

◆講演（1）14:05～15:05

「人と情報の調和をめざすコミュニケーション科学」

NTT コミュニケーション科学基礎研究所 所長

外村 佳伸 氏

◆講演（2）15:10～16:10

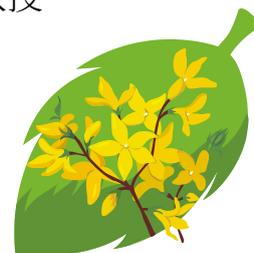
「多数の環境センサと自律分散進化的最適化手法を用いた

知的オフィス環境の実現」

同志社大学 理工学部インテリジェント情報工学科 教授

三木 光範 氏

◆懇親会： 16:20～17:30 「月の間」



第179回 AC・Net例会 (3月27日)

□テーマ『 コミュニケーション環境と人間 』

【講師】 外村 佳伸 氏 ●●●●●●●●●●●●●●

NTT コミュニケーション科学基礎研究所 所長

【演題】「人と情報の調和をめざすコミュニケーション科学」

【概要】

私たちは今や、日常様々な形で情報と接しています。ますます便利になるとの期待反面、複雑化する情報社会に懸念をお持ちの人も多いでしょう。これからは、今まで以上に、人にとって、社会にとっての情報通信環境のあり方が問われる時代になるでしょう。このような問題意識から、NTTコミュニケーション科学基礎研究所では、人間の特性、情報の本質をよく知ることで、人にとってちょうどいい、調和のとれたコミュニケーション環境の実現をめざし、様々な観点から研究を進めています。講演では、人間の身体性や感覚を重視したコミュニケーションの場を創る研究、様々な情報を駆使して場を読む研究、さらに人の知覚特性の解明とその知見を生かす研究など、最近のトピックを紹介します。

【略歴】

1981年京都大学大学院修士課程修了。同年日本電信電話公社（現NTT）入社。
以来、主に画像・映像を中心とした情報処理、インタラクティブ・
インタフェース、ブロードバンドコンテンツサービスに関する研究開発に従事。
1987～1988年 米国MITメディア研究所客員研究員。
現在NTTコミュニケーション科学基礎研究所所長。博士（情報学）。

【講師】 三木 光範 氏



同志社大学 工学部インテリジェント情報工学科 教授

【演題】

多数の環境センサと自律分散進化的最適化手法を用いた

知的オフィス環境の実現」

【概要】

人間の五感に影響を与える環境因子を最適化し、オフィスにおける人のモチベーションを高め、執務効率を高め、疲労を軽減し、かつ、省エネルギーに貢献する知的オフィス環境を実現することを目指す研究の概念を述べる。また、その研究の中で、すでに実現している照明環境の最適化について紹介する。そこでは、個人ごとに執務に最適な照度と色温度が選択でき、それを実現するために、天井照明が自律分散進化的アルゴリズムにより最適な高度制御を行う。これにより30～50%のエネルギー削減も達成できる。この方法を空調にも応用することで次世代のオフィス環境が実現する。

【略歴】

1978年大阪市立大学大学院工学研究科博士課程修了（工学博士）
大阪市立工業研究所、金沢工業大学を経て、1987年大阪府立大学工学部航空宇宙工学科助教授、1994年同志社大学工学部知識工学科教授、進化的計算手法とその並列化、および知的なシステム的设计に関する研究に従事。著書は「工学問題を解決する適応化・知能化・最適化法」（技法堂出版）等多数。IEEE、情報処理学会、人工知能学会、システム制御情報学会、日本機械学会、計算工学会など会員。
超並列計算研究会代表、経済産業省産業技術審議会委員などを歴任。
知的オフィス環境コンソーシアム会長、
同志社大学知的照明システム研究センター長

■所属・職位

同志社大学工学部インテリジェント情報工学科 教授

同志社大学大学院工学研究科知識工学専攻 教授

第 178 回 AC・Net (1/30) 例会報告 ～講演会から～

- 場所：大阪新阪急ホテル
- テーマ：「ユニバーサルサービス制度」

第 178 回 AC・Net 例会への多数のご参加、
誠にありがとうございました。
アンケートからご意見を掲載いたします。

□演題：「その後の Web2.0、ここまで変わったネット社会とニュービジネス」
講師：ビデオジャーナリスト
神田 敏晶 氏

- “目” から “うろこ”。
- 次の I T の時代を予感させる良い講演でした。
- 大変面白く、久々に手元の資料を見ることを忘れた。
- 多角的な面からの説明で分かりやすかった。



□演題：「ユニバーサルサービス制度の最近の動向について」
講師：総務省総合通信基盤局電気通信事業部料金サービス課 企画官
村松 茂 氏



- 国のインフラの維持は必須と考えます。地道な作業ですが今後とも頑張って下さい。
- ユニバーサルサービス制度について理解を深めることが出来た。
- ユニバーサルサービスの本質が少し理解出来た。

1 月 30 日 (金) 第 178 回 AC・Net 例会・新年会は、大盛況のうちに終了いたしました。
お忙しい中、多数ご参加頂きましてありがとうございました。心からお礼申し上げます。

【事務局からのお知らせ】



◎講演会の御案内は、メール配信及び KARC の Web サイト
(www-karc.nict.go.jp/ACnet)にて行っております。

◎会員名簿情報に変更がある場合は、事務局までお知らせください。

〒651-2492 神戸市西区岩岡町岩岡 588-2

独立行政法人 情報通信研究機構 神戸研究所 未来 ICT 研究センター内
TEL/FAX 078-969-2132/2119

E-mail acnet@po.nict.go.jp